

げんしじしゃく

# 原子磁石

## ■ 用語解説 ■

原子は中心に正電荷をもった核があり、そのまわりを負電荷をもった電子が回っている。電子の回転は円形電流と同じで、小さな磁石をつくる。また電荷をもった核や電子は自転しており、それぞれもまた磁石になっている。これらを合成すると、原子1個がある方向の磁場を持った磁石の性質を持つ。これが原子磁石である。